

2023年度 おいでよハウス「対話の勉強会」のご案内

おいでよハウスでは、「対話の勉強会」を開催しております。「対話とはなにか」を言葉で表現することは極めて難しいのですが、「対話の勉強会」への参加を検討していただくにあたり、何らかの手がかりのような言葉が必要なのではないかと思います。昨年度の「対話の勉強会」をいささか振り返り、個人的な感想にもとづくものではありませんが、この「対話の勉強会」の風景を言葉にして表現してみたいと思います。

昨年度、「対話の勉強会」に参加していただいた方は、福祉医療従事者、教育関係者、ご家族の問題を抱えている方などでした。仕事上の肩書をわきに置き、それぞれの一個人の立場で参加されていました。おおよそ月に1回のペースで5回開催しましたが、対話の場を重ね、参加者のみなさまが自分の言葉を重ねていくなかで、お互いの言葉に共鳴し合い、徐々に素の自分に帰り、ご自身と出会う場となっているのではないかと思います。

ロシアの思想家、ミハイル・バフチンは、「ひとは生きているかぎり、全身全霊つねに対話的關係の中にある」としたうえで、以下のように述べています。

対話では、人間は外部に自分自身をあきらかにするだけでなく、あるがままの自分にはじめてなるのである—くりかえすが、それは他者にたいしてだけでなく、自分自身にとってもである。

桑野隆「生きることとしてのダイアログ」より

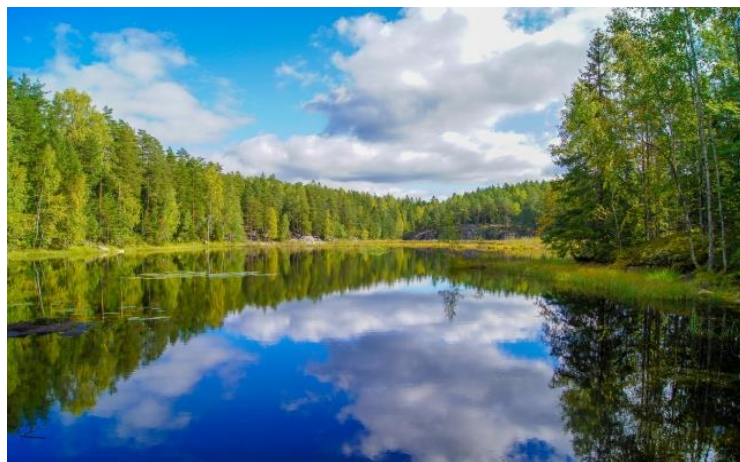
困りごとや悩みがあるから対話が必要なのではなく、本来、我々は対話のなかにある。対話を意識することで、我々が不自然な状態から、自然な状態へと戻っていくように感じます。対話は、決して無理して何かを求めることはしません。その人の心の許せる範囲で、安心・安全な場において、自分の話したいことを話す。そして、いままで言葉にして聞かれてこなかった自分の声が、他者に聞かれ、同時に、はじめて自分の耳を通して自分自身にも聞かれる。そのとき、ずっと隠されていた自分の思いに出会い、自分をとらえなおすような場でもあるように思います。

このような場の体験が、だれかの困りごと、相談事を聞くときに、道しるべになるのではないかと、個人的に感じております。おいでよハウスの「対話の勉強会」を通して、あるがままの自分に出会い、自分の人生の歩みを感じられる機会が訪れることを、開催する者として切に願っております。

おいでよハウス「対話の勉強会」ファシリテーター 須田修輔

2023年おいでよハウス

対話の勉強会



フィンランドで生まれたオープンダイアログ（開かれた対話）が勉強会のベースとなっています。特徴の1つであるリフレクティングを通し「話すこと」と「聴くこと」を丁寧に行い、内から湧き上がる「内的対話」を体感しながら学んでいきます。

お互いの声を尊重する「対話（ダイアログ）」に関心のある方、実際に活用してみたいと思っている方、是非、一緒に学びましょう。ご参加を心からお待ちしております。

【開催について】

定員：各回8名

期	第1回	第2回	第3回
1期	5月28日(日)	6月25日(日)	7月23日(日)
2期	9月24日(日)	10月22日(日)	11月26日(日)
時間	10:00~16:00（お昼休憩を1時間とります）		
参加費	各回5,000円（お弁当とドリンク代を含みます）当日頂きます。 3回まとめて申し込まれる場合は13,000円となります。 （割引の対象は各期のみとなり、1期2期合わせて3回のお申込みには適用できませんので、宜しく願いいたします。）		

【お申込みについて】

以下の項目についてメール・お問合せフォーム・ラインでお申し込み下さい。

- ①参加希望日 ○期 第○回
②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス

【お問合せ先】

一般社団法人オープンコミュニティおいでよハウス
〒371-0037

埼玉県飯能市稲荷町9-15 フォーブル岩沢201

☎ 042-978-7741

Mail: oideyohuse2022@gmail.com

https://www.open-community-oideyo-house.com/



お問合せ

LINE

ホームページ

